

金沢パークライオンズクラブ

訪問合同例会

11月14日(火)金沢ニューグランドホテルにて金沢パークライオンズクラブとの合同例会が開催されました。

開会に先立ち松本Lより亡き妻葬儀に関しお礼の挨拶があった。

若林会長からは金沢パークライオンズクラブの皆様がいらっしゃって本当に嬉しいと話され本日は「日本道経会」の会報より「志を貫く」夢は自分がやりたいことで利己的、リーダーは人のために明るい雰囲気の仕事をし、人と人を結び付けていくことが大事である、その意味においてクラブのアクティビティに参加することが大事であると挨拶された。

一柳金沢パークライオンズクラブ会長から金沢東ライオンズクラブとは毎年3月の第二例会を合同で開催することが通例となっていたが久しく開催していなかったので作田Lから話があり今日の合同例会となった、アクティビティは少年サッカー大会と少年少女絵画コンクールを毎年開催していると紹介。最後にパークライオンズにとって金沢東が一番大事なライオンズクラブであると挨拶された。

各種報告事項からは金沢マラソンに21名のボランティア参加と合同例会時の献血には32名の方が献血をされお礼の挨拶があった。

本日のゲストスピーカは久保Lから金沢パークライオンズクラブエクステンション(設立)について話をされた。2006年11月に新クラブ設立の呼びかけ文書が

草案され2007年1月に説明会があり3月24日に第1回例会が26名で開催された。

会費を安くしライオンの異動は認めなかった。会の名前は兼六園に因る。最初のCNは35名で迎えたと紹介された。

最後に金沢東中村L、金沢パーク中出Lテールツイスターが登壇しドネーションの発表があった。

(記事 林 昭夫L)



(若林会長挨拶)



(一柳会長挨拶)



(誕生日のみなさん)